

平成30年第6回東海市教育委員会定例会議事録

- | | | |
|---|-------------|--|
| 1 | 開催日時 | 平成30年6月27日
開会 午後 1時35分
閉会 午後 2時30分 |
| 2 | 開催場所 | 603会議室 |
| 3 | 出席者 | |
| | 教育長 | 加藤千博 |
| | 委員 | 秋田祉宏 |
| | 委員 | 秋葉みどり |
| | 委員 | 木原鈴江 |
| | 委員 | 堤光彦 |
| | 委員 | 久野友士 |
| 4 | 欠席委員 | なし |
| 5 | 委員以外の出席者 | なし |
| 6 | 説明のため出席した者 | |
| | 副教育長 | 宗近美佐子 |
| | 教育部長 | 江口貴子 |
| | 次長兼スポーツ課長 | 西山聖治 |
| | 芸術劇場館長 | 天木倫子 |
| | 芸術劇場総監督 | 安江正也 |
| | 学校教育課長 | 小笠原尚一 |
| | 学校教育課統括主幹 | 中島達也 |
| | 学校教育課主任指導主事 | 齋田強一 |
| | 学校教育課指導主事 | 堀康次 |
| | 学校教育課指導主事 | 高橋佳史 |
| | 教員研修センター所長 | 明壁啓純 |
| | 学校教育課指導主事 | 中山律子 |
| | 給食センター所長 | 浅井春代 |
| | 社会教育課長 | 濱田眞理子 |
| | 文化センター館長 | 末崎裕代 |
| | 中央図書館長 | 片岡紀美子 |
| | 青少年センター所長 | 金田一則 |
| | 芸術劇場管理課長 | 伊藤孝英 |
| | 文化芸術課長 | 桜井正志 |
| 7 | 会議書記 | |
| | 学校教育課統括主任 | 石松勝 |
| | 学校教育課主事 | 磯谷未来 |

- 8 議事日程 別紙日程のとおり
- 9 傍聴人 1名（近藤 美保子）
- 10 協議概要

教育長（加藤 千博）

本日は、市民の方の傍聴がありますので、御承知置きくださるようお願いいたします。
ただいまから、平成30年第6回東海市教育委員会定例会を開会いたします。
本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。
これより会議に入ります。

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。
平成30年第5回定例会の議事録についてお諮りいたします。
本案については、承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（加藤 千博）

日程第3、議案第23号、「東海市教育ひとづくり審議会への諮問事項について」を議題といたします。学校教育課統括主幹から提案理由の説明を求めます。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員（秋葉 みどり）

学校プールのあり方について、平成29年度の総合教育会議でも話題になりましたが、しっかり諮問をして、どういう方向性にしていくかを考えていかなければならないと思っています。

夏のプール開放については、利用者が少なくなったとはいえ、多くの市民、子どもたちが楽しみにしていますので、その現状を審議会のメンバーにしっかりと伝えた上で、今後の学校プールのあり方について諮問してください。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

しっかりと現状を伝えた上で諮問していきます。

3番委員（木原 鈴江）

これから民間のプールを利用した場合、児童の移動は徒歩と伺っています。私自身、小学校にプールがなく徒歩での移動を経験しましたが、低学年の頃は大変な思いをしましたので、子どもたちに負担がないような移動手段の検討の仕方をお願いしたいと思います。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

東海市教育ひとづくり審議会への中で、学校からプール施設への移動方法について、児童の負担にならないように考えていきます。

1番委員（秋田 祉宏）

平成18年度の東海市教育ひとづくり審議会において、プール管理運営を学校の新たな負担にならないように民間委託することが適切との答申をいただいた、と資料にありますが、現在、学校がプールの管理運営について、どこまで関わっていますか。

また、管理運営を完全に民間委託にしたら、学校としては完全にノータッチになりますか。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

プールがある学校については、その学校で日常維持管理を行いますが、プールのろ過機不具合への対応は、民間業者に委託していますので、何かあれば業者が対応します。学校は完全にノータッチではないですが、先生に負担がかからないようになっています。

学校教育課長（小笠原 尚一）

補足となりますが、知多半島の他市町では、先生たちがプール使用前に、清掃等を行っていますが、東海市ではそのような負担がないように民間業者に委託しております。

4番委員（堤 光彦）

プールの件で、東海市教育ひとづくり審議会で考えてもらう前に、審議会の委員さんに加木屋南小学校のプール委託授業を実際に観てもらおう予定はありますか。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

次回の審議会の時に見学してもらおう予定です。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

教育長（加藤 千博）

日程第4、議案第24号、「東海市立中央図書館規則の一部を改正する規則について」を議題といたします。中央図書館長から提案理由の説明を求めます。

中央図書館長（片岡 紀美子）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

教育長（加藤 千博）

日程第5、承認第12号、「東海市学校医の委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課統括主幹から提案理由の説明を求めます。

学校教育課統括主幹（中島 達也）
（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）
これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）
ないようですから、これをもって質疑を終わります。
これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）
御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）
日程第6、「その他の報告事項」を議題とします。
(1)から(7)について、担当課長から順に報告を求めます。

学校教育課主任指導主事、学校給食センター所長、教員研修センター指導主事、社会教育課長、文化センター館長、次長、文化芸術課長
（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）
これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員（秋葉 みどり）

一つ目は、中学親善交流について、日程は去年とほぼ同じですが、名古屋城の天守閣が閉館中のため、本丸御殿を見学予定とお伺いしました。本丸御殿は、空調が一切ないので、夏の大変暑い時期に、生徒たちの体調管理が気になる場所です。そういった施設であるということも含めて、生徒たちの熱中症対策をしっかり行い、気をつけて行ってきてください。

二つ目は、学校給食費の未納状況について、学校と連携して改善をはかっているところですが、教員から徴収や督促は、心理的に負担だと聞いています。全てを給食センターで行うことは、難しいと思いますが、今後、どう対応していきますか。

また、現状についても教えてください。教員の働き方改革もありますので、お金を徴収する等の負担感がないようにお願いしたいと思います。

学校教育課主任指導主事（齋田 強一）

米沢親善交流は、毎年暑い時期に行っており、米沢の生徒からは、とつても暑いとの意見があります。本年度も、半日にお茶一本程度を配布して、健康状況を

確認しながら行っていきたいと思います。

学校給食センター所長（浅井 春代）

給食費の未納について、小学校を卒業するまでは小学校の先生が、小学校を卒業してからは給食センターが徴収を行っています。中学校の時は、中学校の分だけを中学校の先生にお願いしています。

児童手当からも天引き徴収ができますので、学校と連携をして、保護者の承認をもらうようにしています。現在、3名の承認をいただいて、児童手当から天引き徴収をしています。

4番委員（堤 光彦）

一つ目は、授業力向上の取り組みについて、それぞれの講師の選定理由について教えてください。

二つ目は、東海市ものづくり道場について、今年度新しく追加した企画は何か、具体的に教えてください。

教員研修センター指導主事（中山 律子）

授業力向上の取り組みにおける講師の選定について、理数教育は、独自研究・実践を行い、様々なプログラムを持ち、東海市の要望に対応しているため、学びの創造塾に講師を依頼しています。

外国語活動・英語の講師の日本福祉大学の中西先生は、地域の大学との連携で推薦していただいた方です。

道德教育の岐阜聖徳学園大学の龍崎先生は、平成28年度に大田小学校が道德の研究指定を受けた際に、知多教育事務所から推薦をいただいた方です。

防災教育の近藤先生は、防災教育においての有識者であります。

特別支援教育のコミュニケーションアドバイザーの千田先生は、特別支援教育について造詣の深い方で、「セカンドステップ」のプログラムを行う資格を有し、経験豊富な方です。

社会教育課長（瀨田 真理子）

東海市ものづくり道場について、今年度新たに、大同特殊鋼知多工場見学、ゲームで学ぶプログラミング、ペーパークラフト作り等12の企画を追加し実践します。

4番委員（堤 光彦）

昨年度のものづくり道場の報告によると、事前応募の段階では、定員に達していなかったものの、当日は、1,800人と多くの方が参加しています。新たな企画も多く、昨年度に比べてグレードアップして楽しそうな事業になっていますが、事前応募は必要ですか。事前応募で不足したので、応募方法を変えるなど考えていますか。

去年より当日参加者が多くなってもいいのかどうか、どのように考えていますか。

社会教育課長（瀨田 真理子）

昨年度、事前応募の段階では、応募数が少なくて心配したとのことがありました。特に工場見学では名簿を作成し、提出をしなければ、実際に工場に入ることができないので、事前応募は必要と考えています。現時点では、定員不足の場合、二次募集するなど今は考えていません。

今年度は、企画を増やし、会場レイアウトも子どもたちが楽しく回れるよう工夫し、昨年の1,800人を上回る2,000人の来場をめざしています。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

続いて、(8)から(14)について、担当課長から順に報告を求めます。

次長、青少年センター所長、中央図書館長、学校教育課統括主幹、指導主事
(資料に基づき説明した)

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（秋葉 みどり）

東海市教育ひとづくり審議会における、給食費のあり方について、知多半島5市5町の中で金額を上げるのは東海市だけかもしれませんが、私自身、学校訪問で給食を頂く時に、もう少し質の高い給食を子どもたちに食べさせてあげたいと感じることがありますので、保護者の負担にはなりますが、値上げによって、子どもたちにより楽しい給食の場を提供できたらいいなと思います。

市が工夫し、費用削減努力をしている現状を示し、保護者や市民に給食のあり方について理解して頂けるよう、努めてください。

学校給食センター所長（浅井 春代）

給食費のあり方について、保護者の負担は増えてますが、知多管内で給食費の値上げを考えているのは東海市だけで、他市については消費税が10%になった時に値上げをと考えているところが多く、町については東海市に続き、値上げしたいと考えているようです。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

(15)その他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、平成30年第6回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。